

三沢市で発生した高病原性鳥インフルエンザへの対応について
(12月18日12時現在)

1 防疫作業の進捗状況及び実施体制

(1) 殺処分の完了見通し 1月上旬

(2) 防疫作業の実施状況

- ・ 県職員等は、1班当たり約60人を基本に、4交代制で作業
- ・ 自衛隊は、1班当たり約100人を基本に、4交代制で作業
- ・ 市町村に対して、12月16日（金）付けで防疫措置への協力を要請、12月23日（金）から作業に加わる予定

| 月 日 | 時 間 | 殺処分 | | 埋却 | | 殺処分に係る延べ動員人数 | |
|---------------|-------|--------------------|------------|---------------|------------|--------------|-------------|
| | | 羽数 (累計) | 進捗率 | フレコン数 (累計) | 進捗率 | 県職員等 | 自衛隊 |
| 12月15日 (木) | 13:00 | ・疑似患畜と判定 ・殺処分開始 | | | | | |
| | 14:00 | | | ・埋却溝掘削開始 | | | |
| 12月16日 (金) | 12:00 | 74,351羽 | 5% | — | — | 295人 | 240人 |
| | 15:00 | | | ・フレコン投入開始 | | | |
| 12月17日 (土) | 12:00 | 187,000羽 | 14% | 739袋 | 8% | 469人 | 640人 |
| 12月18日 (日) | 12:00 | <u>335,669羽</u> | <u>25%</u> | <u>1,572袋</u> | <u>16%</u> | <u>713人</u> | <u>960人</u> |

※ 殺処分対象数約137万羽、埋却フレコン数約9,600袋（想定数）

(3) 鶏舎ごとの進捗状況

別紙のとおり

2 消毒ポイントの設置状況

- | | | |
|-----------------|-----------|----------|
| ・ 緊急（現地） | 12月15日（木） | 12時00分開始 |
| ・ 三沢市ゆとりの駐車帯 | 〃 | 13時30分開始 |
| ・ 三沢市織笠団体活動センター | 〃 | 14時00分開始 |
| ・ 六ヶ所村平沼集会所 | 〃 | 13時30分開始 |

3 周辺農場の状況

(1) 移動制限・搬出制限区域内の農場等数と飼養羽数

| 区 域 | 農場等数 | 飼養羽数 |
|----------------|---------------|---------------------|
| 移動制限（半径3km） | 7 | 約19万羽 7農場中4農場で飼養 |
| 搬出制限（半径3～10km） | 10 （関連施設2） | 約88万羽 |

(2) 疫学調査

12月15日（木）に国と県の疫学調査班4名が発生農場に立入調査を実施し、結果は、後日、国が公表予定

(3) 周辺農場の発生状況調査

①移動制限区域内の4農場を対象として12月16日（金）に120羽から検体を採取

| | 検査結果 | 結果判明日 |
|----------|------|------------------|
| 抗体検査 | 全て陰性 | 12月16日（金） 20時00分 |
| ウイルス分離検査 | 実施中 | 12月20日（火） 予定 |

②周辺農場における異常は報告されていない

4 その他

(1) 風評被害の防止

県内外の量販店や外食企業等に対して、12月15日（木）付けで、青森県内における高病原性鳥インフルエンザの発生について通知の上、風評被害の防止等について協力を依頼

(2) 安全性のPR

県民の不安を払拭するため、引き続き、ホームページによる情報発信や相談窓口における相談対応を実施


(別紙) 発生農場での防疫作業進捗状況

1 県職員等担当分 (農場西側)

| | | |
|------------------|--------|-----------|
| 鶏舎1-1 殺処分 完了 | 鶏舎1-16 | GPセンター |
| 鶏舎1-2 殺処分 完了 | 鶏舎1-17 | 第2 GPセンター |
| 鶏舎1-3 殺処分 完了 | 鶏舎1-18 | 第3 GPセンター |
| 鶏舎1-4 殺処分 完了 | 鶏舎2-12 | 第4 GPセンター |
| 鶏舎1-5 殺処分 完了 | 鶏舎2-13 | 発酵槽 1 |
| 鶏舎1-6 殺処分 実施中 | 鶏舎3-1 | 発酵槽 2 |
| 鶏舎1-7 | 鶏舎3-2 | 発酵槽 3 |
| 鶏舎1-9 | 鶏舎3-3 | 発酵槽 4 |
| 鶏舎1-10 | 鶏舎3-4 | 発酵槽 5 |
| 鶏舎1-11 | 鶏舎3-5 | 発酵槽 6 |
| 鶏舎1-12 | 鶏舎3-6 | 第1 発酵プラント |
| 鶏舎1-13 | 鶏舎3-7 | ストックヤード 1 |
| 鶏舎1-14 | 鶏舎3-8 | ストックヤード 2 |
| 鶏舎1-15 | | 鶏糞焼却プラント |

※進捗状況は、「殺処分実施中」、「殺処分完了」、「清掃・消毒実施中」、「清掃・消毒完了」の順。空欄は未着手。

:前回からの変更・追加

:空舎又は殺処分を実施しない施設

2 自衛隊担当分（農場東側）

| | | |
|----------------------|------------------|--------|
| 鶏舎4-3 発生鶏舎 殺処分 完了 | 鶏舎4-8 殺処分 実施中 | 鶏舎2-7 |
| 鶏舎4-4 殺処分 完了 | 鶏舎2-1 | 鶏舎2-8 |
| 鶏舎4-2 殺処分 完了 | 鶏舎2-2 | 鶏舎2-9 |
| 鶏舎4-5 殺処分 完了 | 鶏舎2-3 | 鶏舎2-10 |
| 鶏舎4-1 殺処分 完了 | 鶏舎2-4 | 鶏舎2-11 |
| 鶏舎4-6 殺処分 実施中 | 鶏舎2-5 | |
| 鶏舎4-7 | 鶏舎2-6 | |

※進捗状況は、「殺処分実施中」、「殺処分完了」、「清掃・消毒実施中」、「清掃・消毒完了」の順。空欄は未着手。

 :前回からの変更・追加



①2022. 12. 17 (時間不明) 自衛隊による防疫作業



②2022. 12. 17 (11 時頃) 消毒ポイントでの防疫作業



③2022. 12. 18 (8 時頃) 青森県高圧ガス協会会員企業による
24 時間体制での炭酸ガス充填作業 1



④2022. 12. 18 (8 時頃) 青森県高圧ガス協会会員企業による
24 時間体制での炭酸ガス充填作業 2



⑤2022. 12. 17 (7時頃) フレコンバッグの投入作業 1



⑥2022. 12. 18 (2時頃) フレコンバッグの投入作業 2

埋却作業等に従事している業者

< 埋却場 >

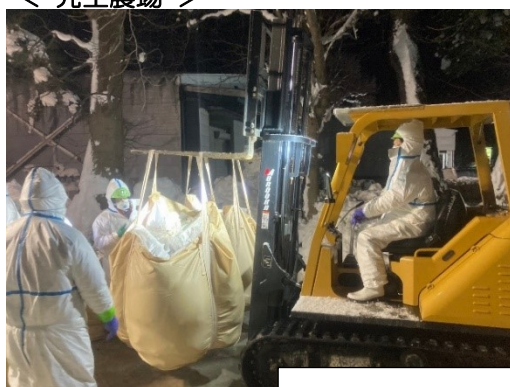


投入状況



雪の中での作業状況

< 発生農場 >



農場内集積状況



運搬トラックへの積み込み状況

1 業者

上北農村整備建設協会の13社

2 体制（18日7時時点）

(1) 作業員 2交代制 延べ193名
(うち埋却場：延べ129名、うち農場：延べ64名)

(2) 使用機械（業者手配）

埋却場：バックホウ8台 ※「バックホウ」と「ショベルカー」は同じ

農場：バックホウ2台、フォークリフト4台、4tトラック6台

3 作業内容

埋却・・・殺処分した鶏や汚染物品を詰めたフレコンバックを埋却するため、埋却溝の掘削、フレコンバックの投入、埋却溝の埋戻し、消石灰の散布を実施。今回は殺処分の羽数が137万羽と大規模であり、9,600袋のフレコンバックの埋却が見込まれ、学校のプール24杯分の容量確保が必要。

農場・・・鶏舎で作製されたフレコンバックを2か所の集積場所にフォークリフト等で運び、運搬用のトラックに積み込み、埋却場所まで運搬。

4 業者の重要性

土日、昼夜を問わず、風雪厳しい環境の中で、安全を確保しながら着実に作業を実施。多忙な年末にもかかわらず、要請の翌日には重機を手配し、迅速に掘削、防疫措置を開始することができた。